※令和４年度以降入学生用

学校番号	106

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	・Vision Quest English Logic and Expression Ⅱ Ace ・Vision Quest Ultimate ・Vision Quest Insight ・est 英作文

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理・表現Ⅱの授業は、「話すこと（やりとり）（発表）」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能を身につける上で基礎・基本となる文法力をつける授業です。文法を中心とした言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。	まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。	身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	身近な話題に関して説明をし、自分の意見をつなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声、語彙・表現、文法を、実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身につけている。	・場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり、書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝えあっている。	・外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 What is your future goal? Lesson 2 What school events do you have? Lesson 3 Who is the best athlete?	書く	a: 文型・動詞・時制について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、列挙・主張・説明の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、列挙・主張・説明の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 身近な話題（学校生活）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、賛成・反対する・聞き直す表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、賛成・反対する・聞き直す表現を用いるなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 身近な話題（自己紹介・スポーツ）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、応答する・理由を述べる・激励する・計画する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、応答する・理由を述べる・激励する・計画する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		読む	a: 身近な話題について書かれている内容や要旨を速読して、情報やポイントをとらえることができる。 b: 身近な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。 c: 身近な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。	定期考査など
	中間考査			
	Lesson 4 Is social media safe? Lesson 5 How does overusing energy affect us?	書く	a: 完了形・助動詞・受動態について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 日常的な話題（日常生活・環境問題・文化）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、経験を尋ね、述べる・依頼する・義務を表す・回想する・原因を表す・感情を表す表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、経験を尋ね、述べる・依頼する・義務を表す・回想する・原因を表す・感情を表す表現を用いるなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
	期末考査			
2	Lesson 6 What are some cultural differences? Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	書く	a: 関係詞・不定詞・動名詞について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張・説明の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張・説明の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 日常的な話題（交流・交際）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、感謝する・謝罪する・弁解する表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、感謝する・謝罪する・弁解するなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 日常的な話題（交流・交際）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、誘う・申し出る・推薦する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、誘う・申し出る・推薦する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト

※令和４年度以降入学生用

	中間考査			
	Lesson 8 Is Japan open enough? Lesson 9 Wishes Lesson10 Science and Technology	書く	a: 話法・仮定法について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、説明・列挙・主張の表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（発表）	a: 社会的な話題（メディア・異文化理解）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、描写する・判断の根拠を述べる・定義する・言い換える・経緯を説明する表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、描写する・判断の根拠を述べる・定義する・言い換える・経緯を説明する表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 b: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 c: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	リスニングテスト
		読む	a: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を速読して、情報やポイントをとらえることができる。 b: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。 c: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。	定期考査など
	期末考査			
3	Lesson11 Health Lesson12 Business	書く	a: 比較・否定について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張する表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張する表現を活用して書こうとしている。	定期考査など （ライティング）
		話す（やりとり）	a: 社会的な話題（国際問題）について、自分の経験や意見を伝え合う技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、提案する・称賛する表現を用いるなど、工夫して伝え合っている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、提案する・称賛する表現を用いるなど、工夫して伝え合おうとしている。	スピーキングテスト
		話す（発表）	a: 社会的な話題（健康）について、自分の経験や意見を説明する技術を身に付けている。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、助言を求める・助言する・願望を表す表現を用いるなど、工夫して伝えている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、助言を求める・助言する・願望を表す表現を用いるなど、工夫して伝えている。	スピーキングテスト
		聞く	a: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 b: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 c: 社会的な話題について話されている対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。	リスニングテスト
		読む	a: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を速読して、情報やポイントをとらえることができる。 b: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。 c: 社会的な話題について書かれている内容や要旨を精読して、情報やポイントを詳細にとらえることができる。	定期考査など
		書く	a: 比較・否定について、理解している。 b: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主張する表現を活用して書いている。 c: 自分の経験や意見を相手によりよく理解してもらえるように、主	定期考査など （ライティング）

※令和４年度以降入学生用

			張する表現を活用して書こうとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度